



特集

Special Feature

① 創立51年目は「回生元年」に！

認証評価からみる帝塚山大学の現状と未来

② 五條市×帝塚山大学 地域連携事業

道の駅学生レストラン

「TEZUcafe(テヅカフェ)」オープン！

6 キャンパスレポート

10 研究室訪問

12 クラブ・サークル活動

14 卒業生紹介

15 クローズアップニュース

16 帝塚山 NEWS&TOPICS

18 お知らせ・イベントニュース



帝塚山大学公式イメージキャラクター
「てじかっきー」



子育て支援センター 地域に開かれた施設として、子育てに関する相談活動や地域の保護者や子どもたちの交流支援をはじめ、「つどいの広場」や「親子教室」などの子育て支援プログラムを企画・実施しています。

部学生による奈良への若者誘致をめざした観光ゲームアプリ「シギサン8」の開発が実現し（本誌15ページ参照）、さらには、若い世代の野菜摂取量を増やすためのプロジェクトも食物栄養学科の学生を中心に展開しています。このほか、奈良県五條市との包括協定に基



市民大学講座 1997年にスタートした市民大学講座には毎回多くの方が参加。2015年7月現在で通算350回を超える開催実績を有する歴史ある講座です。



こころのケアセンター こころのケアセンターでは臨床心理士が心の問題を抱える地域住民を対象にカウンセリングや遊戯療法等を行っています。また、対人面に困難を有する小学生とその保護者のためのグループ活動も行っています。

まず、認証評価全体を通して、お感じになったことを教えてください。
岩井 洋学 長 本学では2年に1度の自己点検・評価活動を中心に、各組織や委員会を通じて、教育研究活動の状況等が適切であるかどうか、検証を行うよう努めています。特に今回の認証評価に関しては、受審前年度から教職員が一丸となって、報告書の作成をはじめ、根拠資料の収集・整理等かなりの時間と労力をかけて行い、準備や対応を進めてまいりました。このような心構えで臨んだ今回の認証評価ですが、実際に評価員の訪問を受ける「実地調査」において、各種取り組みのプロセスや成果の重要性に加え、さらにそれらをどう把握し、どのように構成員や社会全体に周知できているかといったテーマで意見交換を行うなどし、学外の評価員ならではの異なった視点による評価をいただくことができました。学内だけの限られた目線ではどうしても見過ごしてしまう点を知ることができ、極めて貴重な機会でありました。
ありがとうございます。それでは、個々の取り組みについても、伺いたいと思います。本学が重視している地域連携・地域貢献に関して、平成26年度に迎えた創立50周年を機に、地域連携にかかわるいくつかのプロジェクトを進めている点などが長所

み、さらには、公開講座についても奈良という地域特性を生かして社会への貢献を進めている実績が評価されました。
蓮花 副学長 地域連携・地域貢献は本学としてかなり力を入れて取り組んでおり、長所にあげられた公開講座については、考古学研究所・附属博物館を中心として、「市民大学講座」など数多くの開催実績を有しています。これらのほか、大学院心理科学研究科における教育の実践と研究だけでなく、地域貢献の場として開設した「こころのケアセンター」についても、その活動実績が認められました。このように特定の分野に偏らず多方面にわたる地域貢献の取り組みが本学の教育研究活動の成果を広く地域社会へ還元するモデルであるとして、評価されたのは大変喜ばしいことです。本年に入ってから、奈良県と「県内大学生が創る奈良の未来事業」を進めており、経営学部学生による奈良への若者誘致をめざした観光ゲームアプリ「シギサン8」の開発が実現し（本誌15ページ参照）、さらには、若い世代の野菜摂取量を増やすためのプロジェクトも食物栄養学科の学生を中心に展開しています。このほか、奈良県五條市との包括協定に基



蓮花 一己 副学長 (教学支援・地域連携担当) 心理科学研究科長・図書館長

づき、道の駅「吉野路大塔」において、学生が運営する画期的なカフェレストラン「TEZUKATE」(テツカフェ)の運営も開始し(本誌5ページ参照)、さらに本年度から地域貢献活動を総合的かつ組織的に遂行することを目的とした地域連携推進委員会も開設され、今後もより深く広い連携を進めていきたいと思っています。
続いて、学生支援においても、学習支援室の活動に加え、奈良・東生駒キャンパスに開設されたアクティブ・ラーニング・スペース(※注1)(通称:C³(シーキューブ))や「地域交流サロン」の活用について、評価されました。
岩井 学長 学習支援室は従来、奈良・東生駒キャンパスのみでしたが、平成26年から奈良・学園前キャンパスにも開設しました。教職員による個別学習や個別相談のほか、教職課程だけでなく、就職や資格取得につながる正課外活動の支援について、評価いただきました。
蓮花 副学長 学生の自主的な学習にも力を入れており、C³(シーキューブ)や地域交流サロンは学生のグループ学習に積極的に活用されています。平成27年には奈良・学園前キャンパス16号館に自習室を開設し、正課外の学習時間の確保に

つながるよう学生を支援しています。
授業時間外学習時間 という点では、本学が開発したeラーニングシステムTIE S(※注2)も学生の学習時間の有効活用



観光ゲームアプリ「シギサン8」 「県内大学生が創る奈良の未来事業」において、若者を奈良に呼び込むための観光ゲームアプリを奈良県との共同プロジェクトにより開発。学生たちは企画力、調査分析力、折衝能力など多くの実践的な力を身につけています。 ※「シギサン8」はApp Store/Google playからダウンロード可能です。



特集
Special Feature
1

学長 × 副学長 × 全学教育開発センター長 × 文学部長 × 人文科学研究科長

創立51年目は「回生元年」に！ 認証評価からみる帝塚山大学の現状と未来

平成16年度からすべての大学等は、その教育研究水準の向上に資するため、教育研究、組織運営及び施設設備等の総合的な状況について、7年以内ごとに認証評価機関による評価(認証評価)を受けることとなっています。本学は2014(平成26)年度に公益財団法人大学基準協会による2度目の認証評価を受審し、大学基準に「適合」していると認定されました。

本学では特色ある教育研究活動を数多く展開しており、このたびの認証評価において、特に優れた5つの取り組みが特筆すべき「長所」として認められました。岩井学長はじめ、これらの取り組みに尽力されている先生方に評価を受けての感想と今後についてお話しいただきました。



岩井 洋学 長

特集 Special Feature 2

五條市×帝塚山大学 地域連携事業

道の駅学生レストラン

「TEZUcafe (テヅカフェ)」オープン！



「観光振興や地域振興を学ぶ学生の課外活動やインターンシップの場として活用したい」という方針に基づき、奈良国道事務所から協力依頼を受けて連携企画型の事業として実施さ

帝塚山大学は、平成25年より奈良県五條市との包括的な連携協定に基づく地域連携事業として様々な取り組みを行ってきましたが、本年より現代生活学部食物栄養学科の河合洋見教授（五條市観光大使、専門：臨床栄養、給食経営管理）指導の下、管理栄養士を志望する学生たちが、道の駅「吉野路大塔」（奈良県五條市大塔町阪本225-16）でTEZUcafe（テヅカフェ）運営の取り組みを始めました。



1 ジビエ鹿肉カレー 2 河合教授とゼミ生たちによるオープニング挨拶 3 厨房で奮闘する学生たち 4 マスコミの取材も多数ありました 5 人気の和定食 6 珍しいジビエ鹿肉カレーにお客様も笑みがこぼれる

メニューを始めとしたレストラン最新情報はこちらから 河合ゼミTwitter: https://twitter.com/tzk_kawaizemi

「吉野路大塔」向いの大塔郷土館駐 4月30日（木）にはレストランのオープニングセレモニーが、道の駅

車場にて盛大にとり行われ、事業主体代表として太田好紀五條市長、本学 岩井洋学長からの挨拶があり、協力団体代表として檜内成吉一般財団法人大塔ふる里センター理事長の挨拶、ご来賓の祝辞と祝電が披露されました。

この日の試食会で出席者に振舞われた試食メニューはジビエ鹿肉カレーで、その場で「大塔カレー（だ」と命名。カレーと共に、こちらも本学で開発した「大和ベジサイダーあかね」もふるまわれ、さわやかなサイダーがスパイシーなカレーの口直しにぴったり合う、という感想が聞かれました。

今回の取組が学生にとって活きた課外学習となり、かつ大学の地域連携による新たな地域活性化の事例となることが期待されます。



清水 婦久子 文学部長

源城 研究科長 大学院人文科学研究科で開講している臨地講義科目「奈良学特論」は、教員のリレー講義として行い、学生の研究・調査において、専門分野だけでなく、隣接領域に至る視野の拡大に結びつけています。このほか

※注4 カリキュラムツリー・カリキュラムマップ・カリキュラムツリーは、教育研究上の目的を達成するために必要な授業科目の流れ、および各授業科目のつながりを示したものです。学習内容の順次性と授業科目間の関連性を同時に図示化したもの（フローチャート）であり、カリキュラムの体系的な一瞥でできる。カリキュラム・マップは、ディプロマ・ポリシーを実現するためのカリキュラム作成上の方針（カリキュラム・ポリシー）を示すために作成するもので、科目ごとに、学生がそれを履修することにより何が出来るようになるか（到達目標）を表している。

※大学基準協会から出された評価結果等については本学ホームページ「自己点検・評価・認証評価」をご覧ください。 http://www.tezukayama-u.ac.jp/aboutus/disclosure/evaluation.html



清水学部長 日本文化学科の特色として、基礎科目に加え、各教員が専門分野に応じて企画する「学外実習」を年間30回も実施しており、奈良を中心とする歴史的建造物や博物館などでの体験学習の機会を設けています。このほか、古代瓦の作成、民俗調査の記録、源氏物語かるた制作プロジェクトなど、様々な取り組みを実施し、体験に基づいた深い教養を身につけることをめざしています。また、新しく設置した文化創造学科では、地域と密着した様々なプロジェクト型学習を実施しています。



源城 政好 人文科学研究科長

本学は理念を大切にしながら、「実学の帝塚山大学」を標榜し、「現実を見据え、現実から学び、現実を深く関わる」特色ある教育を展開しており、これらを



学外実習 世界文化遺産の地・奈良というロケーションを生かして、日本文化学科では年間30回にも及ぶ学外実習を実施しています。（写真は大阪歴史博物館）



学習支援室 学習支援室では教職員による個別学習相談のほか、教員をめざす学生を対象に筆記試験から面接、模擬授業など教員採用試験に対応したプログラムも展開。仲間と学びあう相乗効果も出ています。



C3（シーキューブ） グループプロジェクトを通じた学生の主体的な学びを促進できる学習環境として奈良・東生駒キャンパス図書館内に開設されたアクティブ・ラーニング・スペース。名称は創立50周年事業の一環として、在学生、教職員の公募により命名されました。



大西 智之 全学教育開発センター長

「評価結果において、これまでに伺ったような長所として認められた特色ある取り組みだけでなく、改善を要する課題も指摘されました。これらの評価を経て、これからの大学はどう動きますか。」

岩井学長 長所だけでなく、大学院を中心につか改善すべき課題について指摘いただきました。評価結果を真摯に受け止め、長所の一層の進展、課題の確実な改善を推進し、大学全体として教育研究活動のさらなる充実、向上に努めていきたいと考えております。特に改善すべき課題については、自己点検・評価委員会を中心に本年からの3年間にどのような方法・スケジュールで改善を図っていくのかをまとめた改善計画書の策定に着手しました。評価員からも「実施できているのに外部に見えていない」というコメントもいただいております。エビデンスに基づいた目に見える取り組みを進めてい

実現するために行政、企業、地域とともに実社会の課題解決に取り組みプロジェクト型学習を推進しています。各学部・学科の目玉となる取り組みについて学部間連携を図っていくことも大学の活性化につながります。創立51年目を迎えた本年は新しく命を切り開く「回生元年」としてすでに動き始めています。次の50年にむけて、新しい帝塚山大学をめざしてまいります。 先生方、どうもありがとうございます。



06 現代生活学部 児童学科
基礎演習Ⅰで「小学校を知る」シンポジウム開催!

「小学校を知る」ということ、アクティブ・ラーニングを体験するという二つの狙い、児童学科1年生の基礎演習Ⅰの一環として実施しました。元小学校教諭経験者の児童学科教員のほか、ゲストとして帝塚山小学校長の池田節先生にもご登壇いただきました。基礎ゼミごとに、「小学校を知る」ための質問を考えてプレゼンし、各先生方から採点していただきました。回答は時間の都合上、高得点の質問に限られましたが、小学校に対してどんな疑問を持っているかを共有できる良い機会になりました。

07 現代生活学部 居住空間デザイン学科
帝塚山学園・学園前キャンパス6号館改築工事を見学



5月14日(木)に、居住空間デザイン学科2年生は学園前キャンパスで行われている建築工事の見学を行いました。建物は仕上げ工事を進めている段階のため、作業の様々な工程を見ることができ、工事に関する理解が深まりました。

さらに、設計者の意図を確認するために施工者が書きおこした多量の詳細図面や部品図を見させていただきました。工事に必要な図面の多さに学生は驚いていました。施工者の大林組の担当者からは、施工管理において重要な安全や品質についての説明がありました。

08 現代生活学部 食物栄養学科
食物栄養学科学生が作成した献立を学生食堂で提供!!

食物栄養学科学生が給食経営管理実習で実施した献立、「さっぱり中華だれのから揚げ定食」(5月18~20日)、「豆腐ハンバーグ定食」(5月28、29日)を学園前キャンパスの学生食堂で提供しました。



また、尾立ゼミの学生が考案した「菜の花の和え物」、「新じゃがいものそぼろ煮」などの5つの副菜メニュー(5月18~22日)を東生駒キャンパスの学生食堂で提供しました。学生が考案したメニューを他の学生が食堂で食べるという機会は、学生同士の交流や食に対する意識の向上(食育)に繋がっています。

09 文学部 英語コミュニケーション学科
中期留学修了生の体験報告会



英語コミュニケーション学科の2年生で2014年度後期に3ヶ月間ポータランド州立大学に中期留学していた学生3名が、帰国後に体験報告会を行いました。アメリカでの楽しかった出来事だけでなく、うまくコミュニケーションが取れず悔しい思いをしたなど、取

えて苦い体験談も盛り込むことで、これから派遣留学などで留学する学生にもいい刺激になったようです。発表者の3名は、帰国後も、それぞれの留学体験を生かして、各自の将来の目標に向かって勉強を続けています。

10 心理学部 心理学科
「下宿生・留学生を励ます会」を開催します



ゴールデンウィークも過ぎ、大学生活もようやく落ち着く時期となりましたが、一方で新入生のみならず、とりわけ親元を離れた下宿生や留学生は食生活の乱れが気になったり、ホームシックにかかったりしやすい頃でもあります。心理学部では、そういう人々を支援し、励ます意味で、毎年6月に「下宿生・留学生を励ます会」を開催しています。教員や上級生たちが温かく歓迎し、ともにふれあい、学年を超えた絆を深めていきます。

CAMPUS REPORT
 2015 April-July



01 文学部 文化創造学科
宇陀市「ふるさと元気村」を訪問

5月23日(土)、1年生必修科目「奈良学A」の臨地講義として、村田武一郎教授のガイドのもと、宇陀市文化芸術活動体験交流施設「ふるさと元気村」を訪問しました。今回は、地元食材だけでつくられた美味しい昼食をいただいた後、グループに分かれて陶芸、着物リフォーム、藍染、ペーパークラフト、木工、切り絵を体験させていただきました。地元の方々との触れ合いを通して学生たちは「おもてなし」の大切さを学んだようです。

02 経済学部 経済学科
子ども向けイベントを育児サークルと共催



経済学部「プロジェクト演習・地域政策(担当:荒木大恵助教、寺地祐介准教授)」では、昨年6月以来、生駒市内の育児サークル、いこま育児ネットとタイアップし、生駒駅北口広場(ベルテラス生駒)で「つなげて遊ぼうプラレール」という子ども向けイベントを

共催しています。「子ども」と「経済」、一見すると繋がりがなさそうにも見えますが、子どもを呼び込むことで、生駒駅周辺に賑わいを作り、駅周辺の商業活動を活性化させることを目的としています。今年は4月に6回、5月に3回開催しました。

03 文学部 日本文化学科
奈良公園を中心に学外実習を実施

5月9日(土)、学外実習で「奈良公園」を中心に散策しました。学外実習は、本学が奈良に立地しているという利点を生かした「本物体験型授業」で、1年生全員が履修しています。1年生が学生同士や教員との絆を深められるように、また、日本文化学科の学生として奈良中心部の歴史や文化を知り、以後の学習の基盤にできるようにという目的で、履修者全員が参加して、連休明けの一日、日本文化の中心スポットを散策しました。



04 経営学部 経営学科
産学連携によるオリジナルスノーゴーグルの開発企画



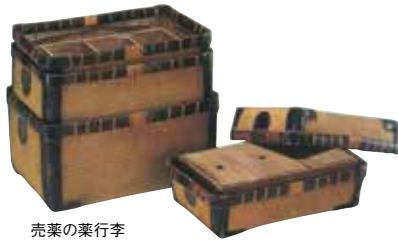
経営学部穂原寿識講師のゼミと、江坂に本社をかまえる眼鏡・サングラス・ゴーグルメーカー株式会社DUKEで、オリジナルスノーゴーグル開発の産学連携プロジェクトがはじまりました。大学生にとってスノーボードは身近なスポーツであり、またゴーグルはスノーボードで必須のアイテムです。帝塚山大学オリジナルモデルを作るにあたり、そのコンセプトは「大学生が着けたいスノーゴーグル」としました。そこに、

帝塚山大学らしい「キズナ」・「無限の可能性」という独自のエッセンスを加えて、学生達自身でデザインや価格、そしてプロモーションまで考えていく企画です。ゼミ生による学内での大規模なマーケティング調査や、ゼミ内での企画会議の結果を持って、5月下旬に株式会社DUKE本社を訪問しました。企画会議では、参加者の紹介・学生によるプレゼン・質疑応答など終始ほど良い緊張感を持って行われました。その後、牧野副社長によりマーケティング戦略を具体的にご指導いただきました。最後に、学生達に来期発売のスノーゴーグルの全ラインを実際に試着させていただきながら、デザインの方向性やコンセプトにそったモノ作りについて真剣にディスカッションを行いました。今後は、デザインや価格設定を行っていく予定です。

05 法学部 法学科
「特殊講義(消防組織と消防実務)」開講!

法学部では、今年4月から「特殊講義(消防組織と消防実務)」を開講しています。この授業は、奈良県内すべての消防組織から現役消防幹部を講師としてお招きし、それぞれの消防の組織や活動、消防官としての心構えなどについて、経験に基づいて語っていただくものです。全国でも類を見ない現職消防官によるこの講義は、生駒市消防本部からスタートし、奈良市消防局、奈良県広域消防組合と続きます。





売薬の薬行李
「万金丹」は最も
「反魂丹」は最
の代表的な丸
でも富山売薬
ている。なか
全国に知られ
売薬」大和
大和で「富山
売薬」の名で

ころが越中と
大和で「富山
売薬」大和
大和で「富山
売薬」の名で
全国に知られ
ている。なか
でも富山売薬
の代表的な丸
「反魂丹」は最
も「万金丹」は最

意先にもついでいく土産物、三段目には
帳面、矢立、算盤、硯箱、弁当、ときに
小燭台、厨子も入れる。二段目には得
意先にもついでいく土産物、三段目には

「民俗」よもやま噺

都鄙に普く薬局、薬店が存在する
よくなる以前の町や村の住民は、多
く売薬行商の恩恵を受けていた。この
売薬行商の根拠地として代表的なと

売薬商人

盛期には百二十種類余りの薬を中部・
関東を中心に売り歩き、大和売薬の
商圏を除いてはほぼ全国に販売網を
もった。しかし、江戸時代の終わり頃

回収した服用残りの古薬、四段目、五
段目に新配置の薬を入れるか、特に五
段目は桐の間仕切りを入れ、薬の種類
を明瞭にしておいた。

帝塚山大学名誉教授(元・帝塚山大学学長)
国立歴史民俗博物館名誉教授・文学博士
岩井 宏實



この椅子は、20世紀初頭、スコット
ランドの建築家・インテリアデザイ
ナーのチャールズ・レニー・マッキン
トッシュによってデザインされた作
品である。当時、産業革命によって発
展し活気あつたグラスゴーを中心
に活動していたマッキントッシュは、
建築家や芸術家の集団「グラスゴー
派」を代表する人物として多くの建
築やインテリア、家具等において特
有の作品群を創出した。

現代生活学部居住空間デザイン学科准教授
矢部 仁見

帝塚山大学所蔵 Chair Gallery 紹介 ウィロー・チェア

現代生活学部居住空間デザイン学科准教授
矢部 仁見

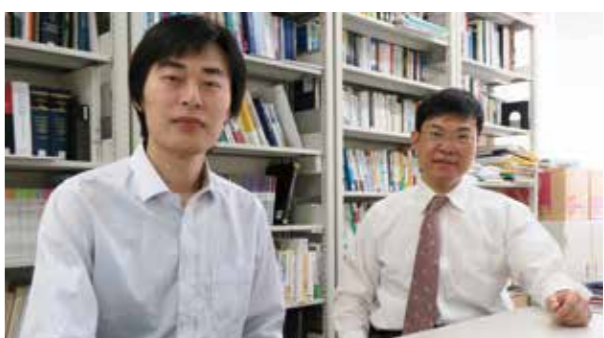


11 人文科学研究科 日本伝統文化専攻
大和路の各地で歴史と文化を学ぶ
人文科学研究科の「奈良学特論」は、大和路の各地を訪れ、歴史と文化を学ぶ授業です。ここでは、宇陀市での見学を報告しましょう。
集合は、三重との県境に近い無人駅。院生たちは、「こういうところにまで足を運ぶのが「奈良学特論」の魅力」と張り切っていました。歩いて安産寺へ。公民館を兼ねる無住のお堂です。地元の皆さんと対話したあと、重要文化財の地藏菩薩像をじっくり拝観。平安前期の木彫仏が、里の人びとに護られてきたことにも感激したようです。
龍穴神社を見学したあと、室生寺へ。金堂には、本体が光背に比べて小さすぎる仏像があります。安産寺のお地藏さんは、かつてこの室生寺の金堂に安置されていて、その色鮮やかな光背を背負っていたらしいのです。
「本来の組み合わせを、いつか見てみたいですね。安産寺でもらした感想を、もう一度つぶやく院生たちでした。」

12 心理科学研究科 心理学専攻
学術イベントを開催しました
5月9日(土)、心理科学研究科恒例の学術イベントを開催しました。今年「個人、グループ、社会へとひろがるカウンセリングをめざして」と題し、カウンセリングが専門の河越隼人専任講師と中地展生准教授がそれぞれの立場からカウンセリングの意義や展開についての小講演を行い、また、学会賞を受賞した大学院生や修了生らによる研究発表も行われました。当日はすっかりしない天気ではありましたが、会場は大いに賑わいました。



13 法政策研究科 世界経済法制専攻
国際派弁護士を目指して勉強中！
国際私法を専攻している博士前期課程2年の胡立宜(コリツギ)さんは、黄勳霆(コウ ジンテイ)准教授の指導のもと「不法行為の準拠法について一日中国際私法の比較を中心に」というテーマで修士論文を執筆中です。黄先生は「胡君は、かねてより国際的不法行為の準拠法決定に問題意識を持っており、入学後は早々と研究テーマを決めて、論文執筆の準備をしてきました」と話します。胡さんは「将来は中国に戻り、国際派弁護士として活躍したい」と夢を語ってくれました。



大学院生の胡立宜さん、指導教員の黄勳霆准教授

14 経済学研究科 経済学専攻
税理士をめざす大学院生、岡原秀徳さんに直撃！
「税理士志望コース」専攻の博士前期課程2年の岡原秀徳さんは、伊原豊實教授による指導のもと「我が国の電子商取引の変化と消費課税の及ぼす影響」をテーマに研究を進めています。岡原さんに現在の研究状況を伺うと「今は電子商取引が引き起こす消費税収損失額の推計を行っています」と答えてくれました。岡原さんは研究の他に、8月に行われる税理士試験のための勉強もしており、休日は息抜きにオートバイに乗り三重方面までツーリングに出かけているそうです。



指導教員の伊原豊實教授、大学院生の岡原秀徳さん

本学教員の執筆図書紹介

- Introducing Teacher Research Books
- 王冬蘭 (経済学部 教授) 主編、分担翻訳
日本謡曲選 吉林出版集团有限责任公司 68.00 元
 - 梶本元信 (経済学部 教授) 分担執筆
経済発展と交通・通信 関西大学出版部 ¥2,700
 - マークJ.シェフナー (文学部 教授)
富田新 (経営学部 准教授)
梶本元信 (経済学部 教授) 訳
学校で教えない 大恐慌・ニューディール 株式会社大学教育出版 ¥1,944



- 宮本順二郎 (経営学部 教授) 分担執筆
経営分析事典 税務経理協会 ¥4,752
- 河川充勇 (文学部 准教授) 分担執筆
百年伝承の秘密 浙江大学出版社 28.00 元
- 源城政好 (文学部 教授) 分担執筆
清水寺 成就院日記 第一巻 株式会社法蔵館 ¥9,720
- 服部敦子 (文学部 講師) 分担執筆
京丹後市の美術 京丹後市史編さん委員会編集 京丹後市役所発行 ¥4,300
- 牟田口章人 (文学部 教授) 分担執筆
藤原謙足と阿武山古墳 吉川弘文館 ¥3,024
- 牟田口章人 (文学部 教授) 分担執筆
平安色彩美への旅 ~よみがえる鳳凰堂の美~ 平等院ミュージアム鳳翔館 ¥1,200
- 山本隆宣 (心理学部 教授) 分担執筆
NUTRITIONAL SUPPLEMENTS IN SPORT, EXERCISE AND HEALTH ROUTLEDGE Hardcover £110.00 Paperback £39.99

(著者名50音順)



末吉先生の共著

Office Introduction 研究室訪問



法学部／法学科

末吉研究室



末吉先生のご専門と研究のいきさつについてお教えください。

国際法です。小学校からずっとバスケットボールをしていたこともあって、本来は、体育大学への進学を考えていたのですが、高校生の時に旧ユーゴスラビア紛争を知って、段々と国際関係に関心を持つようになりました。帝塚山大学に来てからは、「平和学」も担当するようになったのですが、研究の幅が広がり有難く思っています。

世界平和の研究をされていらっしゃるということですが、どのような研究でしょうか。

博士論文のテーマは「国際の平和および安全に関する国連事務総長権限の研究」と題し、黙示的権限について研究しました。世界平和の問題と安全保障理事会が注目されがちですが、事務総長も国連憲章上はそれなりの権限を付与されていますし、実際には様々な活動を行ってきていますので、その点に注目しました。

末吉先生にとって、その専門分野の魅力は何でしょうか。

グローバル化が進む現代の国際社会において、特に環境問題やテロリズムの防止など国際協力がますます必要になってきていますので、国際法を

道具として世界を改善することができるといふことに尽きると思っています。

また、法的な観点から国際社会を俯瞰することができるといふ点でしようか。法学部での私の役割も、国内（法）に目を向けがちな学生たちの視野を広くすることにあると思っています。

ゼミでの取り組み内容についてお教えください。

就職活動やその後の人生において「学生時代はこれに打ち込んだ」と学生が言えるよう、自分で決定したテーマでの論文の執筆を行っています。学生は大変でしょうけど、乗り越えた壁が高ければ高いほど、後の人生にとって自信となることで

また、学生たちとは一緒にご飯を食べに行ったりもしますが、教室を離れたところでのコミュニケーションや褒めたり叱ったりのバランスを大切にしています。

今後の研究の方向性や抱負についてお教えください。

研究については、初心に帰るつもりで国連研究を再び始めてみたいと思っています。混迷する国際社会の中で、どのような役割を国連が果たすべきであるのか、課題も増えてきたように思いますので。また、今年

国際法で世界を改善できる

法学部／法学科
末吉 洋文 教授 HIROFUMI SUEYOSHI

1997年神戸市外国語大学外国語学部国際関係学科卒業、2002年同大学院終了（学術博士）。2003年帝塚山大学法政策学部専任講師、2007年准教授、2013年～2014年カリフォルニア大学バークレー校ロースクール客員研究員。2014年法学部教授、2015年4月より法学部長。女子バスケットボール部コーチも務める。

度から学部長として学部の舵取りを任せられましたので、東生駒キャンパス3学部で実施するアドバンス・プログラムの策定など、創造的な仕事を楽しみながらやりたいと思っています。

基礎演習Ⅰでは学生たちにとどのような取組みをさせているのか、お教えください。

今年度から、岩井学長主導で3学部（経済・経営・法）共通の初年次教育が導入されました。マニュアルに則って指導していますが、学部なりにアレンジして学生達には教えます。例えば、自校教育の回が

あったのですが、法学部では「帝塚山学園・大学・法学部を知る」と題して実施し、学園や学部に関係する歴史を学んだり、校歌や祝歌を歌ったり、クイズを実施しました。TIESで資料が公開されていますので、ご覧頂ければと存じます。

最後に学生たちへメッセージをお願いします。

新入生には学部のスローガンである「不転」とともに「前後際断」という言葉を贈りました。過去（前際）の失敗や未来（後際）への不安を断ち切って現在を精一杯生きると言う意味なのですが、学生生活を大切に悔いのないよう精一杯過ごして欲しいと思っています。



「警察官採用試験受験生のための特別実践講義」にも学部で取組んでいます。



警察官を目指す学生に向けて、末吉先生自身が面接官となって、本番さながらの模擬面接を行っています。

終了後には良かった点や悪かった点について、一人ずつ親身に指導されています。

The Voice of Seminar Students ゼミ生の声



石川 公貴 さん（1年）

法学部を志望した動機について教えてください。

私は将来警察官になりたいと考えています。その夢を実現するには、法学部で公務員コースがあり、さらに警察官に力を入れている大学が良いと思い調べてみたところ、この大学が一番適していると思いました。現職警察官による講義など警察官を目指す私にとって最も充実した授業内容となっており、また少人数制の授業にも魅力を感じて帝塚山大学を志望しました。

これからの石川さんの学習計画を教えてください。

1年次は法学についての基礎知識をしっかり身に付け、2年次からは公務員講座も開講されるので、採用試験に向けての勉強も早めから取り組んでいきたいと思っています。また、特殊講義の警察研究や警察実務など法学部ならではの専門科目は、是非受講したいと思います。法律の授業だけでなく、社会や歴史などの教養科目にも力を入れ、幅広い知識を身に付けたいと思っています。

法学部で学ぶことをふまえ、卒業後の進路にどのように活かそうと思えますか。

法学部で学ぶことは、単に法律の知識だけでなく法律に関わる人間や社会についても学べ、日常生活で生じる様々な問題に対しても的確な判断力を身に付けることができます。また、思考力も養われると思います。これらを社会に出た時、しっかりと役立てることができるように、これから法学部でしっかりと学んでいきたいと思っています。

クラブ・サークルを通して、学内外で活躍する帝大生。学生たちの元気な姿をお届けします。

Pick up!
硬式野球部

**快拳！Team Japanに
太田洵さん、澤田匡士志さん、中川徹監督が選ばれる**

阪神大学野球連盟1部リーグ所属の硬式野球部は春季リーグ戦に挑み、前年度秋季と同じ第4位の成績で終わりました。

学年が替わってリフレッシュされた新チームは、あと1本のヒットに恵まれず落とす試合もあるなど未完成的な点も見られることから、秋季リーグに向けては更なる練習を積み、チーム一丸となって勝利を目指してまいります。

また、太田洵さん(経済学部経済学科4年)、澤田匡士志さん(同2年)の両選手が、7月16～28日にオランダ・ロッテルダムで開催される国際野球連盟(IBAF)公認「第15回ワールドポート・ロッテルダム国際野球大会」に全日本大学野球連盟公認日本代表(Team Japan)選手として、また中川徹監督がチームコーチとして出場することが決定しました！

出場に際して太田さんは、「投げる機会を与えて頂ければ、存分に自分の力を発揮したい。」

澤田さんは「貴重な体験を楽しみながら、思い切ったプレーで全力を尽くします。」とコメントを寄せてくれました。



日本代表(Team Japan)メンバーに選ばれた太田さんと澤田さん

奈良・東生駒 CAMPUS

アメリカン
フットボール部

カレッジスポーツとして大人気!アメリカンフットボール部「BISONS」

アメリカンフットボール部 BISONS では、新入生への勧誘活動において昨年度より力を入れて行ったところ、新たに5人が入部してくれました。その5人を含めた全員で挑んだ春の大阪芸術大学戦では、見事 BISONS が勝利しました!また、その後の天理大学との合同練習では、相手選手からのアドバイスを受けるなど多くのことを学ぶことができました。これらの実戦で見つけた課題は、日々の練習でしっかり改善していきたいと考えています。夏休みも他大学との練習試合や社会人のチームとの合同練習も予定しています。メンバー全員、毎日を充実させて秋のリーグ戦本番に向けて頑張っています!



奈良・東生駒 CAMPUS

水泳
サークル

毎週楽しみながら泳いでいます!

水泳サークルは、帝塚山小学校のプールにて、総勢24名で活動しています。「ゆったりと泳いで運動不足を解消したい」「みんなで楽しく泳ぎたい」「試合に出て自己記録を伸ばしたい」など、それぞれの目的やレベルは様々ですが、毎週和気藹々と楽しみながら泳いでいます。また、小学校の生徒のみなさんへの指導補助も行っています。日ごろの練習とは違った難しさがありますが、学生にとっても貴重な体験と学びの場となっています。7月には奈良市民体育大会もあり、出場希望者は自己記録更新に向けての練習のラストスパートとなります。健康管理・記録更新・仲間とのつながり、それぞれの目的を持ち、今後も活動を続けていきます。



奈良・学園前 CAMPUS

軟式野球
Penguins

5月30日、7月5日に練習試合が行われました

結成して初めての5月の試合は悔しい結果に終わりましたが、誰かがミスしても、声をかけあってフォローをしたり、ベンチからの大きな応援の声が外野にまで響き渡り、大変良い雰囲気の中で楽しい試合となりました。そして、初戦の悔しい結果をバネとして挑んだ7月の試合では初勝利をおさめることができました。発足して間もないチームですが、今後の試合に向け、練習に励みますので皆様応援よろしくお願いします!



奈良・学園前 CAMPUS

Pick up!
女子
バレーボール部

1部リーグ初参戦で上位リーグ入り、そして第5位の大躍進!

今年度より関西大学バレーボール連盟1部リーグ(12大学)への昇格を果たした女子バレーボール部は、春季リーグ戦において第5位の好成績を残して終了しました。

開幕順位10位としてスタートした彼女たちは、上位・下位各6チームを決める一次リーグで並み居る強豪を相手に苦戦を強いられたものの、園田学園女子大学との試合(4月19日)で勝利をおさめてからは一気に波に乗り、3連勝をもぎ取って二次リーグ(1～6位決定戦)へと駒を進めました。

以降も格上のチーム相手に、帝塚山バレーが実践する持ち前の粘り強さで接戦を繰り返して、終わってみれば5チームを一気に追い越し、驚異の大躍進となりました!

また、個人賞については、各賞を1位・2位となった龍谷大学・千里金蘭大学の選手が占めるなか、唯一ひとり本学から松島夏

葉さん(経営学部経営学科2年)がブロック賞に選ばれ、個人としても「帝塚山」の名を知らしめる活躍を見せてくれました。

上位リーグではこれまで手の届かなかった常勝の強豪校とも一戦を交え、いよいよ頂点を視野に捉えた彼女たち。秋季リーグ戦の目標は、おのずとその「てっぺん」となるのでしょうか。

引き続き彼女たちが創り出す感動のドラマに、温かいご声援をお願いいたします!



奈良・東生駒 CAMPUS

どれみ♪

「平城京 天平祭」に参加しました

児童福祉ボランティア「どれみ♪」(準クラブ)に所属する学生23名が、5月3日から5日の3日間、平城京跡にて行われた「平城京 天平祭」に参加しました。当日は、綿菓子の模擬店運営や参加者の皆さんと一緒に、鹿さんバイザー・鹿の折り紙作りを行いました。新たに加わった新入生にとっては初めての行事となりましたが、先輩学生のサポートを受けながら、多くのお子様と笑顔で触れ合う事ができました。また、お子様だけではなく保護者の皆様も一緒に鹿の折り紙を楽しんでいた姿が印象的で、和やかな場となりました。当日までに折り紙で沢山の鹿を折って準備をしてきた甲斐もあり、150名以上の多くの方に参加していただき、「今後もこのような活動を続けていきたい」という学生みんなの意欲がさらに高まった3日間となりました。



奈良・学園前 CAMPUS

てづか
Farm

夏野菜を育てます!

初夏らしい好天に恵まれた5月20日、「てづかFarm」サークルメンバーがJAならけん職員のご指導の下、夏野菜の植え付けを行いました。昨年より畑の畝も3列増え、水道環境も整い、効率のよい作業が出来ました。今回はさつまいも・とうもろこし・ゴーヤ・枝豆・オクラ・ピーマン・ししとう・ごぼう・きゅうりという多種の野菜を植え付け、収穫まで、メンバーが大切に育てます。今年から新入生13名も加入し総勢41名となった「てづかFarm」、今後の活躍が楽しみです。



奈良・学園前 CAMPUS

ヘルスチーム
菜良

4大学の交流会で活動報告を発表!

5月24日、畿央大学・近畿大学・帝塚山大学・奈良女子大学のヘルスチーム菜良のサークルメンバー総勢52名の学生が集まり交流会を行いました。各大学より、去年の活動報告を発表し、これまでに作った食べ物から1つを持ち寄りました。今後、4大学で実施してみたい活動などをグループに分かれて意見を出し合うこともでき、学生にとり有意義な交流会となりました。



奈良・学園前 CAMPUS

Close-up NEWS



- 1 朝護孫子寺本堂に向けて階段をのぼる
- 2 世界一福寅の前で記念撮影(日置ゼミ、松木ゼミ、鈴木ゼミの学生たちが合同で)
- 3 世界一福寅の前で記念撮影(特殊講義 地域政策分析演習の受講生たち)
- 4 本堂から奈良盆地を望みながら談笑
- 5 本堂下の水屋でほっと一息

スマートフォン用の奈良観光ゲームアプリ「シギサン8」がリリースされました！ 観光アプリを片手に、フィールドワークに行きました

スマートフォン等の携帯型端末を通して奈良の観光情報を発信することにあります。信貴生駒近辺の社寺の魅力を発信するにあたり、経営学部生が実際に30以上の社寺を訪ね歩いて情報を収集しました。アプリでは、由緒あるお寺の一人息子・スクネと、いつも身体にデジタル機器を装着しているデジタルネイティブ人間・ミチノシの二人を中心に、謎の女性経営者・イナギなど計12名のキャラクターが登場し、信貴生駒近辺の社寺にまつわるゲームを展開します。このアプリは、App Store および Google Play からダウンロード可能となっており、「シギサン8」というキーワードで検索することもできます。

3月末に一般に向けてリリースされました。この観光ゲームアプリは、奈良県の「県内大学生が創る奈良の未来事業」2012年度の公募において公開審査を経て優秀賞に選ばれ、県と共同で約3年間の年月をかけて制作されました。制作の目的は、大学で学ぶマーケティングの知識をいかした誘客で、20代前後の若者に向け、彼らと同年代の大学生がスマートフォン等の携帯型端末を通して奈良の観光情報を発信することにあります。信貴生駒近辺の社寺の魅力を発信するにあたり、経営学部生が実際に30以上の社寺を訪ね歩いて情報を収集しました。アプリでは、由緒あるお寺の一人息子・スクネと、いつも身体にデジタル機器を装着しているデジタルネイティブ人間・ミチノシの二人を中心に、謎の女性経営者・イナギなど計12名のキャラクターが登場し、信貴生駒近辺の社寺にまつわるゲームを展開します。このアプリは、App Store および Google Play からダウンロード可能となっており、「シギサン8」というキーワードで検索することもできます。

5月末に、スマートフォン等と2年生の小島和也くんが中心となって作成したしおりを手に持ち、参加者は生駒駅構内に集合しました。今回は、参加者の履修授業の都合もあり、2グループに分かれて、異なる時間帯での出発となりました。奈良県庁の職員の方も含む先発組の約18名は13時頃、後発組の約13名は15時頃に生駒駅から近鉄生駒線に乗り、信貴山下駅で下車して朝護孫子寺のふもとにある信貴大橋を目指しました。交通機関で移動している間にも、「シギサン8」を起動し、ゲーム中に登場する小型ロボットのエイトが位置情報を追跡して地図上を南下している様子を確認しました。2グループとも信貴山観光iセンター前で、「シギサン8」の制作に携わっていた4年生の

▲上記バーコードを読み取ってアプリをダウンロード！



経営学部生が制作に携わった奈良観光ゲームアプリ「シギサン8」が、平成27年3月末に一般

リリースを記念して、実際に「シギサン8」を使って信貴生駒近辺の社寺を訪ねてみよう、と、学生・教員でフィールドワークに出かけることになりました。このアプリ制作に関わった経営学部の特殊講義・地域政策分析演習(担当・菅方希子准教授)の受講生達がフィールドワークの計画を立案し、行き先は奈良県生駒郡にある朝護孫子寺に決まりました。朝護孫子寺は「シギサン8」の中で1つめの課題(クエスト1)とされている場所で、1100年以上の歴史を持ち、大きな張り子の虎「世界一福寅」でも有名なお寺です。

海藤広樹くんからアプリの説明を聞きました。信貴山観光iセンターから世界一福寅まで徒歩で移動する間に、クエスト1が解放状態となり、朝護孫子寺でのストーリーが紐解かれていきました。ストーリーを読みながら赤門から入り、三寅の福・胎内くぐりを抜けて、階段を登りながら本堂を目指して歩いて行きました。水屋で一息ついてから参詣道の石段を登り、本堂に到着。本堂の舞台から奈良盆地を一望し、その素晴らしい眺めに感嘆しました。先発組はそのまま、後発組は剣鎧護法堂や開運橋に立ち寄った後に帰路につきました。朝護孫子寺への参詣は初めてという参加者が多く、「シギサン8」を機に、信貴生駒近辺の社寺の奥深い魅力の一端に触れることができました。

卒業生紹介

Introduce graduate

入職を決意されたきっかけは？

両親が料理に携わる仕事をしている関係で、ホテルへ食事に行く機会が多く、何度も利用するうちに、ホテルの雰囲気、ホテルに流れるゆったりとした空気が好きなホテルファンの一人名になっていました。アルバイトやス業の奥深さや楽しさに目覚め、ホテルマンを目指すことにしました。

就職活動が始める際、多くのお客様様をお迎えし、多くの方に愛された伝統のあるホテルに勤めたいと思っており、見学に回ったホテルの中でも、奈良ホテルは歴史・格式・廊下ですれ違うスタッフの対応の素晴らしさなど、今まで味わったことのない「本物感」を感じることが出来ました。「この奈良ホテルで自分自身も最高のおもてなしが出来るホテルマンになり、寛ぎの空間を造る一員になりたい。」「奈良で学んだことを活かしていきたい。」と思ったことが志望するきっかけでした。

現在の仕事について教えてください。

今年で入社6年目に入りました。これまでホテルの各部署でサービス業務に従事してきました。現在は総務企画部 経営企画課 兼 総務課にて、財務状況などから、これからの



大野 翔吾さん

経営情報学部 経営情報学科(現:経営学部 経営学科)
2010年3月卒業
株式会社奈良ホテル勤務

見通しや課題を把握し、経営計画を立てて、その実行をサポートしていくことが私の仕事です。

お仕事をされる上で、工夫していることはありますか？

レストランやバー業務、ベル・フロント、セールス、ホテルマネジメントなどの多岐にわたるホテルの仕事をする中で、その場その場で必要と感じることを、何でも積極的に学び吸収していくことが、お客様の安心感や満足度に繋がると考えております。

印象に残っている出来事はありますか？

「一生に一度は奈良ホテルに泊まってみよう」という憧れを持ってもらった出張中の新聞記者のお客様がいらっしゃいました。お話をする中で誕生日であるという事をお伺いしましたので、一緒にお祝いをさせていたいただいたところ、とても感動され、「一生の思い出になりました。是非奈良ホテルでの滞在を記事にしたい。」というお褒めの言葉をいただきました。ホテルマンはおお客様の思い出の1ページに立会い、その旅の印象に大きな影響を与える存在であるのだと、こちらまで心が熱くなりました。

今後の目標を教えてください。

奈良ホテルは、創業106年を迎えた今でも、おもてなしの精神が引き

継がれています。これまでに経験してきたこと、これから業務を通じて学んでいくことを活かしながら、常にお客様のことを考え、これからの100年につないでいけるようなホテルマンを目指していきたいです。

最後に後輩たちへメッセージを。

自分で見て・聞いて・感じた経験は、業種を問わず、必ず仕事に役立つ瞬間が訪れます。お客様やエージェンツなどの色々なニーズにお応えするには、幅広い知識、経験が必要です。皆さん、学業、部活、趣味、

大学時代の思い出～仲間～

弓道部に所属し、毎日のように練習に励んでいました。弓道文化の奥深さを体感し、京都の三十三間堂で行われる弓道人の成人式である通し矢や小笠原同門によって奉納される大的式に参加させていただき、日本の文化の素晴らしさや美しさに触れることが出来ました。また、ゼミで学び、ゼミのスローガンにもなっていた「知識の前に心を育てる大切さ」、「気配りや思いやり」という先生からの教訓はホテルマンになった現在も常に心に刻んでおります。学生時代は、勉強でもクラブでも興味のあることに対して、一生懸命取り組み、有意義な時間を過ごすことが出来ました。全てが今の自分の力になっています。



弓道場にて部員の仲間たちと



公式戦での勇姿



友達との思い出作りなど、どのような事でも良いので、自分磨きに励み、しっかりと「学生」という有意義な時間を楽しんで下さいね。

▼1日

第52回帝塚山大学入学式、第27回帝塚山大学大学院入学式を挙

入学式は二部制で行われ、第一部で文学部、経済学部、経営学部、法学部、大学院人文科学研究科、大学院経済学研究科、大学院法政政策研究科を、第二部で心理学部、現代生活学部、大学院心理科学研究科の入学式を挙行し、新たな帝塚山ファミリーのメンバーを迎えました。



▼4日

保護者対象就職説明会を開催

奈良・東生駒キャンパスにて、3年生の保護者を対象とした就職説明会を開催。岩井洋学長からの挨拶に続き、「本学キャリアセンターの取組・今後の採用動向について」の講演がなされ、盛況のまま閉会となりました。



▼8日

新入生歓迎会を奈良・東生駒キャンパスで開催しました

奈良・東生駒キャンパスの体育館で、執行委員会主催の新入生歓迎会を開催。さまざまなクラブやサークルが新入生勧誘のためのアピールを行い、会場は700名を超える新入生でほぼ満員となりました。



▼7日・8日

平成27年度帝塚山学園特別奨学金受給者の表彰式を実施

本学奈良・東生駒キャンパスおよび奈良・学園前キャンパスにおいて、平成27年度帝塚山学園特別奨学金受給者への表彰式が行われました。岩井洋学長から学生一人ひとりに賞状が授与され、参加していた教員や他の学生たちからは大きな拍手が送られました。



▼12日

奈良ダイハツビジネスフェアに出展

奈良ロイヤルホテルにて開催された奈良ダイハツ株式会社主催のビジネスフェアに本学も出展。本学の取り組み紹介や、学生が開発した「大和ベジサイダーあかね&まな」の販売も行われ、多くの方に来場いただきました。

され、事業報告と決算報告、役員人事や予算の承認など、予定されていた議題はすべて異議なく承認されました。最後は、帝塚山大学の歌「この丘に立てば」を全員で歌ってお開きとなりました。



▼5日

新入留学生歓迎異文化交流会を開催

外国人留学生と一般学生や教職員との交流の機会も兼ねて毎年開催されています。今回は、今年4月に入学した外国人留学生に一般学生や教職員も合わせて約200名の参加があり、大盛況となりました。



▼14日

保護者のためのオープンキャンパス・AO入試説明会を開催

奈良・東生駒キャンパスにおいて、本学初の開催となる「保護者のためのオープンキャンパス」が開催され、200名を超える方が来場されました。保護者の方は進学を考え

ている学科の教職員やOB・OGの皆さんと歓談しながら、本学の学びについてイメージを深めておられました。



▼24日

生駒市図書館共催公開講座を開催

今年で27年を迎えた生駒市図書館との共催講座。今回は「古代の説話と人びとのなりわい」をテーマに、奈良時代に作成された「播磨国風土記」ならびに平安時代に成立したといわれる「日本霊異記」を中心に解説。参加された多くの受講者の方は熱心に耳を傾けていました。



第3回貴重書展「写本からインクユナブラ、活版印刷」を開催

奈良・東生駒キャンパス図書館本館において開催。13世紀から17世紀にかけてヨーロッパでつくられた写本零葉、インクユナブラ、活版印刷本などを中心に約40点(期間中に展示替えあり)を展示しました。



▼16日

ミス帝塚山の寺前沙倭さんが一日警察署長に

奈良県警察「春の全国交通安全運動」キャンペーンにおいて、ミス帝塚山の寺前沙倭さん(現代生活学部2年)が奈良西警察署の一日警察署長を委嘱され、シートベルト着用と交通安全意識の高揚を図るイベントに参加しました。



▼23日

平成27年度大学後援会総会・大学ファミリークラブ総会を開催

在学生の保護者の皆様で組織されている大学後援会と、大学後援会のOB組織であるファミリークラブの総会が奈良・東生駒キャンパス6号館で開催され、役員人事や予算等の審議が行われました。

▼24日

奈良・学園前キャンパスにてオープンキャンパスを開催

オープンキャンパスでは、各学科の体験授業のほか、帝塚山大学生にリアルな学生生活が開ける「先輩とトークDEカフェ」や、「キャンパス見学ツアー」など、さまざまなプログラムが用意されました。

▼24日

第48回帝塚山大学同窓会総会を開催

帝塚山大学同窓会(わかみどり会)の総会と懇親会が、ホテル日航大阪において、開催

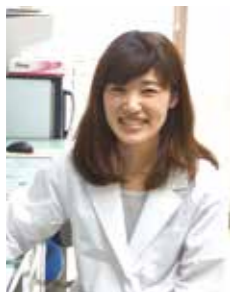
表紙の人 TEZUcafe (テヅカフェ) を上上げた河合ゼミのみなさん

河合洋見教授の指導の下、すべて自分たちで取り組み、さまざまな障害を互いに乗り越えながら乗り越えて迎えたオープン当日。接客や厨房での学生たちは少し緊張した様子でしたが、プレオープンから何度も議論を繰り返して反省点を改善した甲斐もあり、厨房とホールが見事に連携した姿が見られました。店内には、学生たちが3月から清掃、片付け、飾り付けをする様子の写真が飾られ、毎日3時間かけて大阪や奈良から通って、一心に準備に取り掛かる姿が印象的でした。この取り組みを通して学生たちは大きく成長したことでしょう。また、マスコミ各社から多数の取材もいただき、大きな話題となりました。(オープン当日の様子は本誌5ページに掲載しております)

河合ゼミ生と河合洋見教授(現代生活学部食物栄養学科/写真・左)、藤原永年教授(同学科長/写真右上)、尾立純子教授(同学科/写真右下)



職員紹介



江見 清香
学生支援センター学生生活課 保健担当
(奈良・東生駒キャンパス)

保健室では日々の学生の健康管理とは別に、年2回、啓発イベントを実施しています。これらのイベントは、学生に自分自身の健康について考える機会にしてほしいという思いから開催しています。まず、禁煙イベントです。これは本学が来年度、全面禁煙になることから、禁煙相談や指導、受動喫煙防止啓発のため実施しています。もうひとつ、エイズキャンペーンでは、エイズに限らず性行為感染症に対する正しい知識を指導しています。

これらのイベントを通して、大学生生活の間に健康について正しい知識を身につけて、将来、後悔することのないように、健康で充実した生活を過ごしてもらいたいと考えています。平日は毎日、保健室の相談対応も行っているため、何か健康上の悩みなどがあれば、ぜひ保健室を利用してください。



成内 有奈
学生支援センター学生生活課
学生相談室カウンセラー
(奈良・学園前キャンパス)

学生相談室は、奈良・東生駒キャンパスと奈良・学園前キャンパスにそれぞれあります。学生の皆さんの中には「学生相談室ってどんな所だろう?」「学生相談室があるのを知っているけど、何を話せばいいのだろう?」と思う方がいると思います。学生相談室は、ご自身の心の悩みや学業のこと、友だちや恋人のこと、部活やバイトのことなど、皆さんの様々な相談を聞く所です。

様々な悩みをカウンセラーと話をして、悩んでいることの解決策と一緒に見つけていくことができればと思っています。気軽に相談室までお越しください。

あかね祭(新入生歓迎会)を開催!



4月26日、第9回あかね祭(新入生歓迎会)を奈良・学園前キャンパスにて開催しました。今年のテーマは「願い〜新たな一歩〜」。来場される方々の願いが叶うよう、あかね祭実行委員会は準備に取り組んでまいりました。当日は好天にも恵まれ、新入生をはじめ、在学生、地域の方など、昨年度を上回る2000名超の来場者がありました。また平成27年度は、帝塚山短期大学(帝塚山大学短期大学部)の最後の卒業生が巣立ってから10年という節目の年に当たるため、帝塚山大学と帝塚山短期大学同窓会が連携し、帝塚山短期大学卒業生と教職員が旧交を温め、より強いコミュニティーを育むための交流事業として「第1回 帝塚山短期大学ホームカミングデー」を同時開催いたしました。奈良・学園前キャンパスにはあちこちで笑顔があふれ、新たな一歩のはじまりを予感させる一日となりました。



第4回ホームカミングパーティ開催のお知らせ

平成27年11月23日(月・祝)に帝塚山大学 奈良・東生駒キャンパスにて「第4回ホームカミングパーティ」を開催します。大学祭「虹色祭」開催中の母校で、懐かしの恩師・同窓生と一緒に学生時代にタイムスリップしませんか。

同窓生のみならずお誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください。詳しくは、同封の案内チラシをご覧ください。

第3回ホームカミングパーティの様子



卒業生アンケートを実施します

1990年度以降の卒業生を対象に卒業生アンケートを実施しますので、ぜひご協力ください。詳しくは本誌同封のアンケート用紙をご覧ください。

Information from the General Affairs Division

総務課からのお知らせ

奈良・学園前キャンパスに「自習室」が出来ました。

奈良・学園前キャンパス 16号館7階16709教室は、共同研究室として利用されていましたが、新しく生まれ変わって全学生が使える自習室となりました。

奈良・学園前キャンパスに設置されている心理学部と現代生活学部は、国家試験を含む多くの資格取得を目標としているため、学生の学習に対する意欲が高く、学生も学内において授業時間外の学習に積極的に取り組んでいます。学生を対象とした「学生生活改善に向けたアンケート」にも、自習室の整備が要望のトップとなっていたことなどに応えるため、この度、自習室の整備を行いました。

今後、学生の主体的な学びの空間を提供することで、学内における学修時間の充実が期待されます。



2015年度(夏期・後期)資格講座のご案内

8月～10月より開講予定の講座をご紹介します。

※各講座の詳細スケジュールなどは「資格取得講座ガイド2015」および「資格コーナーWebページ」をご参照ください。

	講座名	受講料 (テキスト代込)	応募 締め切り	キャンパス	講座開始日
通年講座	公務員試験 対策講座 教養コース	¥119,200	8/8(土) 13:00 まで	奈良・東生駒	別途掲示
	公務員試験 対策講座 大阪府警対策コース	¥97,000		奈良・東生駒	別途掲示
夏期集中講座	Microsoft® Office Specialist Word 2013 講座	¥22,900	8/8(土) 13:00 まで	両キャンパス	8/19(火)
	Microsoft® Office Specialist Excel® 2013 講座	¥22,900		両キャンパス	8/31(月)
	秘書検定 講座 準1級	¥27,300		両キャンパス	9/5(土)
	秘書検定 講座 2級	¥27,300		両キャンパス	東生駒: 9/3(木) 学園前: 9/5(土)
	TOEIC® 入門 講座 *1	¥10,900		奈良・東生駒	8/24(月)
	宅地建物取引士資格試験 対策講座(演習コース) *2	¥30,100		奈良・東生駒	7/11(土)
	リテールマーケティング(販売士)検定 講座 2級	¥37,200		奈良・東生駒	8/19(水)
	簿記検定 講座 3級	¥27,300		奈良・東生駒	8/26(水)
	CompTIA® 認定資格 講座	¥7,500		奈良・東生駒	9/15(火)
	TOEIC® 基礎 講座	¥24,800		奈良・学園前	9/7(月)
	色彩検定 講座 2級	¥34,600		奈良・学園前	9/4(金)
	色彩検定 講座 3級	¥26,900		奈良・学園前	9/19(土)
	カラーコーディネーター検定試験® 講座 3級	¥32,400		奈良・学園前	9/19(土)
	Illustrator® クリエイター能力認定試験 講座(スタンダード)	¥30,000		奈良・学園前	9/1(火)
後期講座	Microsoft® Office Specialist Word 2013 講座	¥22,900	8/8(土) 13:00 まで	両キャンパス	東生駒: 10/10(土) 学園前: 10/16(金)
	Microsoft® Office Specialist Excel® 2013 講座	¥22,900		両キャンパス	東生駒: 10/14(水) 学園前: 10/17(土)
	秘書検定 講座 2級	¥27,300	10/29 (木) 17:00 まで	両キャンパス	東生駒: 11/9(月) 学園前: 11/14(土)
	ファイナンシャル・プランニング技能検定 講座 2級	¥36,100		奈良・東生駒	11/6(金)
	ファイナンシャル・プランニング技能検定 講座 3級	¥35,100		奈良・東生駒	11/7(土)
	住宅ローンアドバイザー試験 講座	¥29,700		奈良・東生駒	11/4(水)
	リテールマーケティング(販売士)検定 講座 3級	¥27,100		奈良・東生駒	11/14(土)
	簿記検定 講座 3級(演習コース) *3	¥17,200		奈良・東生駒	2016/1/23(土)

■ 申し込み方法

申し込みされる講座内容、および日程をご確認のうえ、以下の方法でお申し込みください。
※不明な点があれば、キャリアセンター資格コーナーにてお問い合わせください。

① 資格コーナーにてお申し込み

キャリアセンター資格コーナー窓口にて、手続き方法を案内させていただきます。

開講が決定しましたら、料金のお支払い方法など、お申し込み時に登録いただいたメールアドレスへお送りします。

② Webサイトからお申し込み

専用のWebサイトからお申し込みも可能です。
<http://www.tezukayama-u.ac.jp/career/extension/top> ページからお申し込みフォーム
必要事項を専用フォームにご入力ください。
お申し込みいただいてから、資格コーナーより確認のご連絡がありますので、しばらくお待ちください。
開講が決定しましたら、料金のお支払い方法など、お申し込み時に登録いただいたメールアドレスへお送りします。

※8/12～8/18は大学一斉閉鎖期間のため、キャリアセンターは閉室となっております。この期間内は資格コーナーでのお申し込みはできかねますので、ご注意ください。また、連絡が遅れる場合がありますので、ご了承ください。

申し込みにあたっての注意

- ・講座スケジュールは変更になる場合がありますので、ご了承ください。
- ・一旦申し込み手続きをされた後は、理由の如何に関わらず受講料は返金できませんので、講座スケジュール等を確認してお申し込みください。
- ・申し込み者数が最少開講人数に満たない場合は、不開講になる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・申し込み者の連絡先等の個人情報については、厳重に管理いたします。

帝塚山大学 キャリアセンター資格取得担当窓口

奈良・東生駒キャンパス 9号館2F
Tel 0742-48-9708
✉ shikaku-h@jimu.tezukayama-u.ac.jp
奈良・学園前キャンパス 16号館2F
Tel 0742-41-4751
✉ shikaku-g@jimu.tezukayama-u.ac.jp

帝塚山大学奈良学総合文化研究所 奈良学への招待XIV

要申込 聴講無料

第1回 11月7日(土) 10:30～12:00

演題 古代豪族阿倍氏と大和

講師: 鷲森 浩幸(帝塚山大学文学部教授)

第2回 11月14日(土) 10:30～12:00

演題 鹿鳴荘と文化財写真-戦後の文化財と人々の関わり-

講師: 服部 敦子(帝塚山大学文学部講師)

第3回 11月21日(土) 10:30～12:00

演題 奈良県天理市福住町の民俗-「永井清繁画集」より-

講師: 高田 照世(帝塚山大学文学部准教授)

第4回 11月28日(土) 10:30～12:00

演題 歴史資料のなかの行基

講師: 磐下 徹(大阪市立大学大学院講師)

定員: 各回100名(申込先着順)

会場: 奈良・東生駒キャンパス1号館1301教室(予定)

※申込方法は、9月上旬ごろ大学HPの「研究・社会貢献」ページ等でお知らせ致します。

【お問合せ先】

帝塚山大学 奈良学総合文化研究所

〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

Tel 0742-48-8842(火・木・金 9時～17時)

Information from the Museum

博物館からのお知らせ

第9回企画展示

「コレクションにみる奈良学研究」

本展では帝塚山大学の奈良学研究に関連し収集されたコレクションを中心に、奈良学研究の成果と、その特色について紹介します。

[期 間] 10/3(土)～10/31(土) [開館時間] 9:30～16:30

[入 場 料] 無料 [休 館 日] 日曜・祝日

第25回特別展示

「東アジアの埴(せん)～その連続の美～」

特別展示では帝塚山大学が所蔵する約7500点の東アジア瓦コレクションのなか、古代の埴がもつ美と歴史を追求します。

[期 間] 11/14(土)～12/19(土) [開館時間] 9:30～16:30

[入 場 料] 無料 [休 館 日] 日曜・祝日

【お問合せ先】

帝塚山大学附属博物館

〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

Tel 0742-48-9700 Fax 0742-48-8783

<http://www.tezukayama-u.ac.jp/museum/>

Information from the Library

図書館からのお知らせ

7月7日から21日にかけて、奈良・東生駒キャンパス図書館において、貴重書展「写本からインクナブラ、活版印刷」を開催しました。昨年の大学創立50周年を記念して実施した貴重書展「谷崎潤一郎」、「源氏物語」に続く図書館主催行事の第三弾です。本貴重書展では、法学部の飛世昭裕教授の協力で、13世紀から17世紀までに作られた写本零葉、インクナブラのほか、数々のローマ法大全を公開しました。一般の方々のみならず、宗教学や図書館学の研究者や洋古書の修復の専門家、さらには製本、装丁を手がける方など、さまざまなジャンルの方にご来館いただき、充実した内容の展示に各所より高い評価をいただきました。

また、7月18日には飛世教授を講師とした公開講座も開催。普段は触ることのできない、羊皮紙や活版印刷本を直接手に取れる機会とあってか、定員を大幅に超える方々にお申込みいただき、当日も大盛況に終わりました。帝塚山大学図書館は、学生・教職員だけでなく、地域に愛される「生涯学習機関」として、今後もさまざまな企画を実施していく所存です。今秋は、奈良・学園前キャンパスでは初めてとなる貴重書展の開催も計画しています。これからの図書館の活動に、ぜひご注目ください。

August-December

INFORMATION & EVENT NEWS

お知らせ・イベントニュース

夏季一斉休業のお知らせ

帝塚山大学は、8月12日(水)～8月18日(火)まで、夏季一斉休業期間となっています。お電話、メール等のお問合せにはお応えできませんので、あらかじめご了承ください。メールやホームページからのお問合せに対しては、一斉休業終了後に順次対応させていただきます。

Open lecture

公開講座

帝塚山大学考古学研究所・附属博物館共催 市民大学講座

申込不要 聴講無料

第352回 10月10日(土) 14:00～15:30

大和の歴史-奈良学総合文化研究所蔵の資料より-

講師: 鷲森 浩幸(帝塚山大学)

会場: 奈良・東生駒キャンパス1号館1301教室

第353回 10月24日(土) 14:00～15:30

市民大学ウォーク②～当麻地域の古代寺院～

講師: 清水 昭博(帝塚山大学) 会場: 当麻地域

要申込 ※本講座のみ

第354回 11月14日(土) 14:00～15:30

遣唐使、海を渡る。それから1300年

一阿倍仲麻呂・吉備真備・玄昉選ばれる一

講師: 甲斐 弓子(帝塚山大学考古学研究所・特別研究員)

第355回 11月21日(土) 14:00～15:30

アジアの埴(せん)～その広がりと伝播が教えてくれること～

講師: 白井 陽子氏(米国・UCLA大学)

第356回 12月12日(土) 14:00～15:30

楽浪郡と弥生時代の『倭』

講師: 川上 洋一氏(奈良県教育委員会)

第357回 12月26日(土) 14:00～15:30

高句麗と古代日本

講師: 篠原 啓方氏(関西大学)

第358回 1月9日(土) 14:00～15:30

聖徳太子と王領の地・駿河

講師: 岩宮 隆司(帝塚山大学・非常勤講師)

第359回 1月23日(土) 14:00～15:30

山の信仰と鏡

講師: 中川 あや 氏(奈良文化財研究所)

第360回 2月13日(土) 14:00～15:30

藤原京の造瓦とその背景

講師: 石田 由紀子氏(奈良文化財研究所)

第361回 2月27日(土) 14:00～15:30

石の考古学

講師: 奥田 尚氏(榎原考古学研究所)

第362回 3月12日(土) 14:00～15:30

織豊期の金属工芸とその製作背景-梵鐘を中心に-

講師: 服部 敦子(帝塚山大学)

第363回 3月26日(土) 14:00～15:30

東アジアの埴(せん)～その連続の美～

講師: 清水 昭博(帝塚山大学)

会場: 奈良・東生駒キャンパス5号館5104教室(第352、353回除く)

【お問合せ先】

帝塚山大学考古学研究所・附属博物館

〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

Tel 0742-48-9700 Fax 0742-48-8783

考古学研究所: <http://www.tezukayama-u.ac.jp/arch>

✉ arch@tezukayama-u.ac.jp



国際交流

留学生紹介

異文化交流で地域貢献を

今回は、経済学部4年生のファム・ティ・エンさんを紹介します。

ファムさんはベトナム出身の留学生です。母国で大学に合格しながら、幼い頃に見たTV番組「スチュワーズ物語」や、ふたりの姉が名古屋で働いていたことから日本へ興味を抱き、留学を決めたそうです。

来日後

関西国際学院から本学経済学部へ入学。梶本元信名誉教授のゼミで金融経済を学んでいます。現在就職活動中ですが、帰国して長姉の経営する会社を手伝うか、日本でアパレル系企業に就職するか迷っているとのこと。

地域貢献

昨年9月に奈良市大宮の三笠公民館にて開催された市民向け講座「気分は海外！留学生と交流しよう」において、ファムさんは3回にわたりベトナムの文化・生活習慣の紹介や料理教室、民族衣装の着付け体験や音楽の紹介を行いました。この取り



ファム・ティ・エンさん

組みは異文化交流による地域貢献としてその功績を認められ、先日、学長表彰を受けました。

夏休みに帰国した際には、この講座に向けて家族、友人へのリサーチなども行い、講習資料をまとめたそうです。改めて母国の文化を学び直すよききっかけとなったようです。が、責任を全うしようとする彼女の誠実さが覗かれるエピソードです。

最初はドキドキだった講習も、受講者が優しく接してくれたためか、彼女自身も楽しめたようです。なによりゼミ担当の梶本先生が2回見に来て下さったことがとてもうれしかったそうです。

先輩へのメッセージ

「将来後悔しないように、目的を持ってロングレンジで物事を考え、土台をしっかり固めることが大切だと思います」



取材時もゼミ発表の準備に余念がないファムさん

2016年度 帝塚山大学 ファミリー入試のご案内

— 来春、受験を控えたご子息ご息女をお持ちの保護者の皆様へ —

帝塚山大学では、卒業生、もしくは在学中の方のご家族を対象とする入試制度「ファミリー入試」を実施しています。

「ファミリー入試」とは、帝塚山学園の建学の精神・学風を深くご理解いただいた方を、帝塚山大学のファミリーとして歓迎する入試制度です。

出願資格は、学校法人帝塚山学園が設置するいずれかの学校を既に卒業された方、もしくは現在在学している方の2親等以内の親族（配偶者・子・孫・父母・祖父母・兄弟姉妹）で、本学が定める基準を満たし、高等学校を2015年4月1日から2016年3月31日までに卒業された方又は卒業見込みの方です。

出願の際には「帝塚山ファミリー」であることの証明書（卒業証書の写し・卒業証明書等を添付）が必要になります。

詳しい出願資格や要件等に関して、必ず事前に入試課までお問い合わせ下さい。オープンキャンパスにご参加のうえにお問い合わせいただくことも可能です。

【お問合せ先】

帝塚山大学 入試課

TEL 0742-48-9149(直通) FAX 0742-48-9021

nyushi@jimu.tezukayama-u.ac.jp

募集学部学科

学部	学科	募集人数
文学部	日本文化学科	若干名
	文化創造学科	
経済学部	経済学科	
経営学部	経営学科	
法学部	法学科	
心理学部	心理学科	
現代生活学部	食物栄養学科	
	居住空間デザイン学科	
	こども学科	

■ 前期スケジュール

出願期間	9月11日(金)～10月2日(金) (消印有効)
選考日(面接)	10月10日(土)
合格発表	10月16日(金)
1次手続き締切日(入学金納付)	10月30日(金)

■ 後期スケジュール

出願期間	11月10日(火)～12月1日(火) (消印有効)
選考日(面接)	12月5日(土)
合格発表	12月11日(金)
1次手続き締切日(入学金納付)	12月21日(月)

■ 入学金について

ファミリー入試でご入学される方は、入学金が6万円になります。(通常18万円)

OPEN CAMPUS 2015

もっと詳しく知りたい・日程が合わない人のOC

奈良・学園前キャンパス

8/8(土) 11:00～16:00

奈良・学園前キャンパス

8/9(日) 11:00～16:00

模擬授業・各学科体験

東生駒・学園前の両キャンパスで学科体験を行います。帝塚山大学のことが一挙にわかる夏の一日。猛暑が予想されるため、熱中症対策を十分をお願いします。

奈良・東生駒キャンパス

9/13(日) 12:00～16:00

志望校選択前の最終確認

全学科のプレゼンテーションなど、受験校決定の上で確認しておきたいことを、すべてチェック！

ミニオープンキャンパス

11/29(日)

奈良・東生駒キャンパス 9:30～11:00
奈良・学園前キャンパス 13:00～14:30

予約制

詳しくはホームページ(帝塚山大学入試情報サイト)をご覧ください。



「大学通信帝塚山」企画・編集委員会

〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1 TEL 0742-48-9192 FAX 0742-48-6092

koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp

URL : http://www.tezukayama-u.ac.jp/



学校法人 帝塚山学園